

文化活動・交流の拠点

ふれあい倉庫「赤れんが6号」

■ ふれあい倉庫情報

【カルチャーホール】

「小寺卓矢～写真家が見つめる森のいのち～」

ライブラリーファンと町教委の共催で、スライドトーク&原画写真展を開催します。入場無料です。

▼日時 7月10日(金) 19時

▼申込先 社会教育課社会教育係 (☎ 22 - 3834)

【多目的ホール】

「高橋哲夫油絵展」

▼日時 7月7日(火)～12日(日)

9時～17時

▼主催・問合せ

高橋 (☎ 22 - 1255)

◆おそばの『高陣』オープンします◆

当別産および道内産そば粉を使用した手打ちそばが食べられるお店『高陣』がふれあい倉庫にオープンします。

直売コーナーの野菜や姉妹都市宇和島市のじゃこ天などをを使ったメニューも予定しています。

▼開店日 7月5日(日)

▼営業時間 9時30分～18時

▼休業日 毎週月曜(祝日の場合は翌日)

▼問合せ 西川 (☎ 27 - 5524)

◆新鮮野菜が続々入荷中！◆

現在、ふれあい倉庫に野菜などの農産物を入荷している農家の方は40件、加工品を出荷している団体は11件を数えます。

これからの季節、ふれあい倉庫には野菜の品数も増えていきますので、町民の皆さんも毎日何が並ぶかお楽しみに是非お越しください。

▼直売コーナー営業時間 9時30分～18時

★新鮮野菜～自慢の野菜が毎朝届けられます。

アスパラ・きゅうり・イチゴ・キャベツ・ブロッコリーなど

★加工品 米団子・トマトジュース・SPF豚ソーセージ・いも団子汁セットなど

★宇和島フェア みかんジュース各種・飲む酢・みかん蜂蜜・海産物など

◆レジ袋の削減にご協力を！◆

資源の有効利用と環境対策として、ふれあい倉庫でお買物をされる際はマイバックを持参されますようお願いいたします。

レジ袋を利用する場合は、有料となります。

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)

商工課 (☎ 23 - 3129)

続

町長の日記

平成21年6月17日(水)

今日で満72歳になった。

朝、長男の嫁に「お誕生日おめでとうございます」と言われ少し照れくさかったが、日中、何人かの人に言われているうちに、妙に嬉しくもなってきた。

そして、もうすっかり忘れていた遠い日の事を思い出すような気分になった。

先人の話によると私の生まれた昭和12年の当別村は作況が悪い年で農家は大変だったらしい。

初産だった母は、お乳が余り出なかったらしく私は畑の隅の休憩小屋で「いずこ」と言われる箱の中で乳代わりの「おも湯の汁」を飲んで、泣いてばかりいるのを知りつつも母が遠くの畑で仕事をしているのを見過ごせず、母の弟になる叔父が学校帰りにしばしば寄ってくれる事があったらしいが「目ばかり大きくて痩せて猿の子のようだった」と言われた話や、舅と仕事をしていた母は「あんたに乳を飲ませる時が休める時間だった」と言っていた事を思い出した。小学校、中学校、高校、その時々元気だった学友が亡くなった事もあった。

考えてみると学友に比べて決して頑健な身体ではなかった私が、医療や食糧が今程良くなかった時に大病もせず、72歳迄生きられたのは両親に丈夫な身体をもらって祖父母に可愛がられたお陰だったに違いない。

西当別中学校の近くの防風林は私の父母達が青年団時代に勤労奉仕で植えたものだが、ある年の台風の後に白樺に植え替えられた。それでも、ところどころに大木になって残っているポプラは親たちに植えられたものらしくとても愛しい。

この木たちは、70年以上も冷たい風や強い風から農作物を守ってくれた功労者だったのに、当別町から一枚の感謝状もあげていなかった。

近年は“農地・水・環境保全対策事業”と言う農水省の補助事業で町内の防風林の一部は下草が刈られて涼しげに夏風が木間を通り抜けている所もあるが、当別町の全部の防風林までは行き届かず、毎年蒸し暑い夏を過ごしている木も多い。何とか全町の防風林の木に、人間から感謝状をあげたいと思う。

“美しいまちづくり”も本当は感謝の気持ちから始まるものだと72歳になって気付いた。

当別町長衆亭俊彦